



最初に登った要害山(770m)は武田信玄生誕の地にあった山城跡ということで門跡だとか生誕の地だとかの標識が沢山あった。登り口には結構大きな旅館などがあったが、途中で会った地元の登山者に聞いたら今は介護施設になっているという。やはりこの程度の史跡で人を集めるのは難しいのであろう。ここから兜山まで緩やかな登り降りを繰り返す。途中にえらい急なはしごを登るなんとか観音がある。兜山(913m)は視界も効かない上に最高部は990mのところにあるにもかかわらず標識もないという変な山である。

参加者は22名(男は5名)で、ツアーリーダーは清野さんと奥谷さんである。清野さんはあと15分で下降点というところで道を間違えた。盛んに恐縮していたが、奥谷さんにカバーされて、事なきを得た。



要害山



なんとか観音